



尾久八幡

令和5年度 3月号

令和 6年 3月 6日発行

荒川区立尾久八幡中学校

校長 稲葉 裕之

— この一年のまとめの月に —

校長 稲葉 裕之

いよいよ3月に入りました。3学期に入り、朝礼でもお話してきましたが、年度末にあたる今学期は、これまで、鍛え身に付けてきたことを発揮する、その学年にとっての1年間の“総仕上げ”＝まとめの学期です。

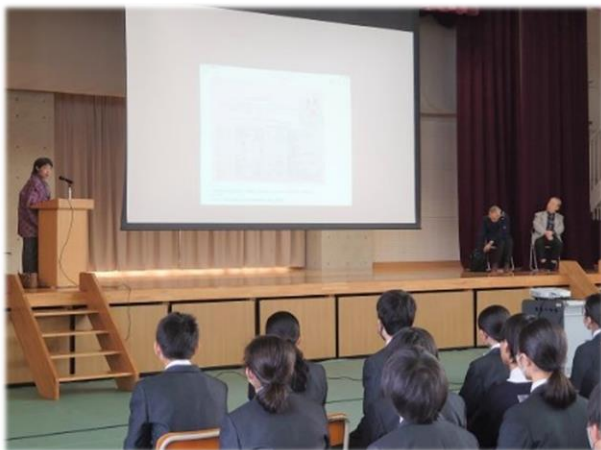
学習面の“総まとめ”である学年末考査も先週木曜日で終わりました。この後、学活等でこの1年間のふり返りの感想や反省をまとめていくことにより、生活面の“総まとめ”をしていくことになります。4月から、次の学年・次の進路につながるよう、残りの数週間で、これまで学んできたことを使える力にしてほしいと思います。



JRC加盟校として ～地元尾久から学ぶ平和学習～

尾久初空襲 講演会 3月2日(土)

本校は、本校は長年、青少年赤十字(JRC)に加盟しており、八幡中の伝統のようになっています。コロナ禍により、活動を休止せざるを得ませんでしたが、今年度、創立60周年を機に、あらためてその活動をスタートさせ始めています。



今回、JRCの3つの実践目標の一つ「国際理解・親善」について考える機会として、地元尾久で活動している「尾久初空襲を語り継ぐ会」の方々にご協力いただき、尾久初空襲についての講演会を行いました。講師には「尾久初空襲を語り継ぐ会」から、会長の加治木善英さん、当時の空襲の体験者の堀川喜四雄さん、広報担当の瀬野喜代さんです。会長の加治木さんからのご挨拶の後、瀬野さんから様々な資料をもとに尾久初空襲についての説明をいただき、堀川さんから体験に基づいて当時の様子や戦争の恐ろしさについてお話いただきました。

戦後80年近く歳月が流れ、当時の体験者が少なくなるなか、尾久初空襲の語り部も堀川さんだけだそうです。とすると、今回は、体験者から直接お話を伺える数少ないチャンスといえるでしょう。それを聞くことができた私たちは、こうした過去から学び、戦争や平和についてあらためて知るとともに、私たちが今できることはなにかを考える機会にしてほしいと思います。そうすることで、JRCの実践目標「国際理解・親善」の活動につなげていってほしいと思います。ご講演いただき、ありがとうございました。

第一線で働く方々から直接話を聞くことのできる、貴重な機会となりました。

「勤労ウィーク」第一弾

2年 職業講話“校内ハローワーク” 2月 5日(月)

本校では、外部人材の活用を積極的に行うことで、学習活動の充実を図っています。

本年度、2年生は2月5日からの1週間に「勤労ウィーク」と銘打って、勤労留学(=職場体験)を中心とした“キャリア教育”の取り組みを行う一週間としました。その第一弾として、2月5日(月)5・6校時、職業講話「校内ハローワーク」を開催しました。

これは、様々な職業でその第一線で活躍されている方々を講師として招聘、そのなかから生徒が聞いてみたい講座を3つ選んで受講する講演会です。これにより、生徒は自分の興味・関心がある職業の講座を選べるだけでなく、様々な職業について知ることができるものとなっています。今回は、下表の職業の方にご来校いただき、仕事の内容、その大変さや喜び、さらに、その方のその仕事を選んだ理由や仕事への姿勢などについてもお話いただきました。

	講話いただいた8つ業種・職業 等	
1	新聞社	記者
2	金融業	ファイナンシャルプランナー
3	建設業	施設建設・運営
4	旅行代理店	ツアープランナー
5	広告代理店	広告プランナー
6	IT 教育サービス	ストラテジックデザイナー
7	研究機関	研究員
8	大学	大学教員



当日は、どの講座でも、メモを取りながら真剣に話を聞いたり、自発的に講師に質問したりする様子がみられ、「その職業についての理解」を深めることができました。そしてなにより、第一線で働く方々から直接話を聞くことで、「働くことの意義」「仕事のやりがい」といったことを感じ取ってくれた、そんな機会になっていたように思いました。

「生活設計」「家計管理」などの“社会の生活者”としての考え方を深めました。

「勤労ウィーク」第二弾

2年 “ライフプランニング講座” 2月 6日(火)

「勤労ウィーク」第二弾は、“働く”こととともに社会で生きていく上で大切なことである“生活していく”という側面の学習として、2月6日(火)2階アリーナで、“ライフプランニング講座”を実施しました。



1時間目:ライフプランの作成

班に分かれて、ライフプランナーの方のサポートしてもらいながら、仮想の家族のイベントプランニングに取り組みます。「子どもの進学プラン」「住宅の購入」「毎月の生活費」「家族の夢」等、ライフイベントをひとつずつ整理し、将来実現したい計画や夢を描いていきます。



2時間目:ライフプランの検証

各班で作成したプランについて、必要となる資金をグラフで可視化、シミュレーションを行います。検証結果から、ライフプランナーの方からアドバイスをいただき、描いた夢や目標を達成するために何が必要であるかを、現実感を持って理解します。

生徒たちは、仮想とはいえ、家族のイベントプランニングを実際に行うので、真剣に取り組んでいました。さらに、その検証をしていたことで、より実感をもって考える機会になりました。

この“ライフプランニング講座”を通して、これから先の人生における自分の夢やありたい姿を描いてみることで、人生を計画的に生きることの大切さや、夢に向かって努力することの大切さを感じてもらえることができると思います。ご協力いただきました、ソニー生命のライフプランナーの皆さま、本当にありがとうございました。



防災意識を持って、地域貢献活動に参加しました。

「あらBOSAI 2024」 ボランティア防災部参加 3月2日(土)

3月2日(土)、荒川公園を会場に「あらBOSAI 2024」が開催されました。



このイベントは、子どもから大人まで、様々な体感・体験を通じて防災に関する知識や技術を学ぶことができる、防災普及啓発イベントです。このイベントに荒川区立中学校各校にある防災部が体験コーナーの運営サポートスタッフとして参加、本校のボランティア防災部は「担架運搬体験」と「応急救護普及車」のスタッフとして活動しました。体験に訪れる子どもたちの受付、説明や“呼び込み”など、部員で手分けしてコーナーの運営、忙しい時間帯もありましたが、子どもたちに楽しんでもらうことができ、充実した活動を行うことができました。

各種表彰・受賞者がぞくぞく!八幡中生の活躍を紹介します。



その1 荒川区教育委員会褒賞

本年度荒川区教育委員会褒賞の受賞者が決まり、3月15日(金)にはムーブ町屋で贈呈式が開催されます。日頃の成果がこうした形で認めていただけることは、大変喜ばしいことです。おめでとうございます。

内 容	氏名・団体	成 績
東京都吹奏楽新人大会A部門 中学生の部 他2大会	吹奏楽部	都・金賞
文部科学大臣杯中学校将棋団体戦東京都予選 クラスB級	原 義輝、北野恵嗣、湯本 理	都・優勝
バスケットボール 埼玉県U15選手権大会 兼 全国U15選手権大会埼玉県予選第2次R	洪 潤恵	県・優勝
全国図書館を使った調べる学習コンクール	湯本 理	奨励賞

その2 第73回 東京都公立学校美術展覧会 出品

2月14日(水)から18日(日)まで東京都美術館で開催された東京都公立学校美術展覧会に、荒川区を代表して、以下の生徒作品が出品されました。おめでとうございます。

教 科	【作品】氏名(学年)
技 術	【ステンレス ストロー】渡辺日菜(2)
国語(書写)	【1年地域交流】中園愛佳(1),【2年将来の夢】松田莉名(2)
美 術	【1年唐紙ハンコ】井上景巴(1),小林幸愛(1),長谷部莉音(1),【2年銅板レリーフ】和田幸大(2),大坂幸之亮(2),田口光(2),平井莉子(2),【3年精密画】寺澤凜心(3),高橋ひなた(3),濱田夕海(3)
家 庭	【3年知育トイ】寺澤凜心(3),軽木塔子(3),金子侑生(3),相良莉杏(3)

3月行事予定

日	曜	行事 等	給食	日	曜	行事 等	給食
1	金	領域別テスト(2) 伝統文化鑑賞教室(1) 都立前期・一次合格発表	○	14	木	卒業式在校生練習	○
2	土	授業公開日 JRC全校活動 あらBOSAI	×	15	金	卒業式予行 避難訓練 都立後期・二次合格発表	○
4	月	全校朝礼 領域別テスト(1) 思春期のこころと身体(3) 専門委員会	○	18	月	学年朝礼 卒業式準備	○
5	火	薬物乱用防止教室	○	19	火	第61回卒業式	×
6	水	国際理解講演会「lough & peace」 都立後期・二次出願	○	20	水	春分の日	×
7	木		○	21	木	保護者会(1・2)	3×
8	金	遠足(3) 英語スピーキングテスト(1・2)	3×	22	金	学年集会 大掃除	3×
9	土	都立後期・二次学力検査		25	月	修了式 離任式	×
11	月	生徒朝礼 安全指導	○	3月26日(火)~4月5日(金) 春季休業日			
12	火		○				
13	水		○	4月8日(月) 始業式			